



おすすめ 新着図書

一般書

- 面白すぎる！日本史の授業
- 音読したい偉人たちの最期のことば
- 散歩がもっと楽しくなる四季の草花図鑑
- 高血圧の基本の食事
- 身近な人が脳梗塞・脳出血になったときの介護と対策
- 女はいつもどっかが痛い
- 布武の果て (上田秀人)
- 孤剣の涯て (木下昌輝)
- 誰かがこの町で (佐野広美)
- マスカレード・ゲーム (東野圭吾) 他

児童書

- 少年のための少年法 (山下 敏雅)
- 自分の強みの見つけ方 (垣内 俊哉)
- しれっと逃げ出すための本。(ヨシダ ナギ)
- ママがブタになった日 (南田 幹太)
- ギソク陸上部 (山下 白)
- くまのピエール (イブツグ 朴也)
- うんちってえいごでなんていうの？(絵本)
- さんぽ (絵本)
- スプーンとフライパン (絵本) 他

お知らせコーナー

◆今月のテーマ展示

大人向け 『星座』

子ども向け 『夜空を見上げよう』

花矢図書館定例

『おはなし会』

7月13日(水)10:00～

場所／花岡保育所

※延期や中止になる場合がございますので、予めご了承ください。

今月のスタッフいちおし!

一般 『おしゃべりな部屋』 川村元気,近藤麻理恵/著

相棒のおしゃべりな小箱、ボックスと共に依頼された家の“片付け”を手伝う仕事をしているミコさん。彼女にはモノの音が聞こえる。そんなミコさんが体験した、少し不思議な部屋にまつわる7つの物語。部屋の数だけ、そこに暮らす人と、おしゃべりなモノたちとの思い出がある。

児童 『銀杏堂スフィンクスのつめ』 橘 春香/作

小学生のレンちゃんが、通学路の途中で見つけたお店「銀杏堂」。お店に並ぶのは、店主の高田さんが冒険で手に入れた骨董品。レンちゃんは毎日のお店に通い、高田さんから骨董にまつわる話を聞くようになりました。前巻『銀杏堂』の2巻目。レンちゃんは新学期を迎え、エジプトに仕入れに行っていた高田さんが帰ってきました。今回はどんな話が聞けるのでしょうか。



「真夏の怪談会」ご案内



怖い話を聞きたい人も、話したい人もよっといで。暑い夏に、怖い話でいっしょに涼もう。日時：8月7日(日)

午後5時15分～(30分程度)

申込み：7月1日から

聞き手：小学生 (定員10人)

話し手：小～中学生 (定員5人)

(話し手を希望する人は、1つ(5分程度)怪談を用意してください。題材・話し方は自由です)

*大人は同伴のみ

申込み・問合せ：花矢図書館(46-1557)

「怖い話を聞いて話して一緒に涼もう」